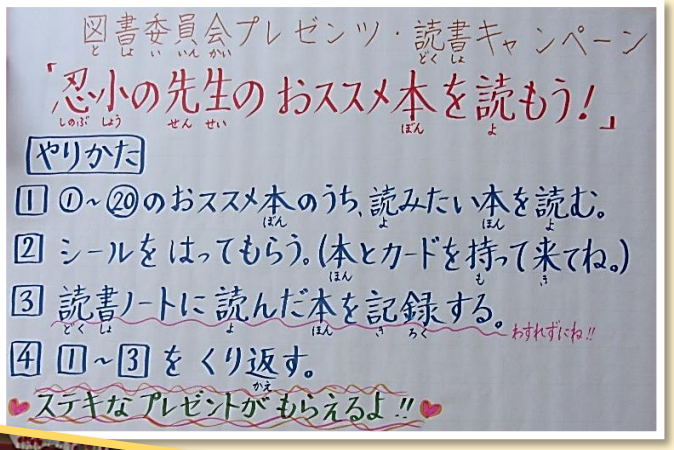
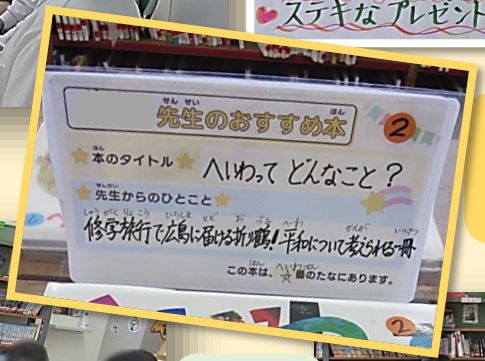
― 先生のおススメ本を読もう！ ―



図書委員に本の内容を話す児童





←「○○先生のおすすめ本」読んでみたくなるような本の紹介が添えられていました。



どの本を読もうかな？
「おすすめ本コーナー」で本を選ぶ児童

読書ノートに題名と感想を記入する児童





読書を楽しむ児童

大阪府の「言語能力をはぐくむモデル校」※に指定された忍ケ丘小学校は学校図書館を活用した読書活動にも取り組んでいます。

10月20日から図書委員会企画の「秋の読書キャンペーン」が始まり、休み時間の図書室には多くの児童が訪れています。この企画の良いところは、本を読み終えた後にあら筋や感想について図書委員と対話することです。対話により内容を振り返り、理解を深めることができます。児童らは、次はどの本を読もうかと楽しみながら本を選んでいました。

※大阪府のスクールエンパワーメント推進事業のひとつ